

新型コロナウイルス感染症の 発症抑制のために

エバシエルドの注射を 受けられる方とそのご家族へ

ご注意

- エバシエルド® 筋注セット(以下、エバシエルド)の注射にあたって**必ずお読みください**。
- エバシエルドの注射によって、本紙裏面に記載された副作用や、いつもと違う体調の変化を感じた場合は、**速やかに医療機関にご相談ください**。
- ご不明な点は、**注射を実施する医師またはかかりつけ医にご相談ください**。

はじめに

エバシエルドは、SARS-CoV-2(いわゆる「新型コロナウイルス」)感染症の発症を抑えること(発症抑制)を目的としたお薬です。

本紙には、エバシエルドの注射を受けるにあたり、知っておいていただきたいことをまとめています。

エバシエルドの注射を受けるにあたって

このような方は、注射を受けるにあたり、事前に医師にご相談ください

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などの重度のアレルギー症状が出たことがある方
- 心血管疾患のリスクのある方または心血管疾患の既往歴のある方
- 妊婦または妊娠している可能性のある方、授乳中の方

新型コロナウイルス感染症について

〈感染メカニズム〉

新型コロナウイルス感染症は、ウイルス表面に存在する「スパイクタンパク質」と呼ばれる突起が、人の細胞表面に存在する「ACE2受容体」と結合することで、ウイルスが細胞内に侵入、増殖して引き起こされます。

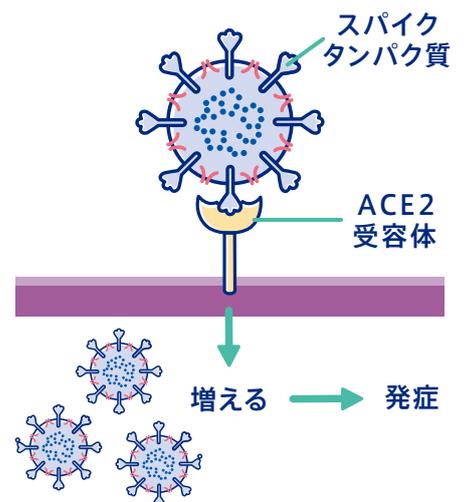
〈感染後の経過〉

新型コロナウイルスに感染した方では、軽症や無症状の場合もありますが、中には、普通の風邪のような症状が出てから5～7日程度で症状が急速に悪化したり、肺炎に至る方もいます¹⁾。また、治療や療養が終わっても一部の症状が長引く方がいることが分かってきています¹⁾。

1)厚生労働省:新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け),

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/dengue_fever_qa_00001.html, 2022年8月16日確認

新型コロナウイルス感染のイメージ図



エバシエルド 投与を受ける方のためのサイト

発症抑制に関する詳細は、下記 Web サイトをご確認ください

<https://www.covid-19-mab.jp> URLまたは二次元コードからアクセスしてください。



■ エバシールドはどんなお薬？

エバシールドは「チキサゲビマブ」と「シルガビマブ」という2種類の抗体*を併用する注射薬です。新型コロナウイルスに2種類の抗体が結合することで、ヒト細胞へのウイルスの侵入・増殖が抑えられ、新型コロナウイルス感染症の発症を抑制すると考えられています。

※ 抗体：ウイルスなど、特定の異物(抗原)に特異的に結合して、その異物を体内から除去する働きをします

■ エバシールドの注射について

エバシールドは2種類のお薬を、左右のおしりに別々に注射します。



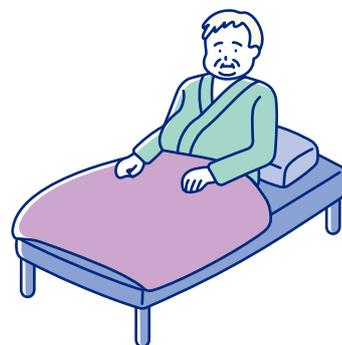
■ エバシールドの投与対象となる方について

エバシールドは、以下の方が投与対象となります。

ご自身が投与対象であるかについては医師にご相談ください。

- 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が推奨されない方
- ワクチンの効果が不十分な可能性のある方
- 濃厚接触者*ではない方

※濃厚接触者：新型コロナウイルス感染症患者の方と同居をされているご家族
または共同生活をされている方など



新型コロナウイルス感染症の予防の基本はワクチンによる予防であり、エバシールドはワクチンの代わりになるものではありません。

■ エバシールドの副作用について

エバシールドの注射後に副作用が起こることがあります。

主な副作用

過敏症
(アナフィラキシーを含む)

注射部位
反応

注射に伴う
反応

- 全身のかゆみ
- じんま疹
- 喉のかゆみ
- 全身のかゆみ
- ふらつき
- 動悸どうき
- 息苦しい
- 寒気
- 汗をかく
- 発熱
- 意識の低下
- 口唇周囲の腫れはなど
- 注射をした部位の痛みや腫れ、かゆみ など
- 発熱
- 寒気
- 皮膚の赤み
- 発汗
- 頭痛
- 低血圧
- 不整脈
- 頻脈 など

アナフィラキシーを含む、重い過敏症が起こることがあります

じんま疹などの皮膚症状や、息苦しさなどの呼吸器症状、顔面蒼白、口唇周囲の腫れ、意識の低下などのショック症状が、同時に、または急激にあらわれることがあります。これらの徴候や症状を感じた場合、また上記のような異常や、その他、いつもと違う体調の変化を感じた場合は、速やかに医師の診察を受けてください。